

第2回高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発

～地元高校生と飲食店・スーパーが商品を共同開発～

1 「高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発」事業とは？

当事業は、いわき産農林産物の魅力を広く発信するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により困難な状況に直面している農家や飲食店の皆さまを応援するため、いわき市内の高校生と飲食店・スーパー（以下、「協力店」）がいわき産「トマト・ネギ・きのこ・米（Iwaki Laiki）」をテーマ食材としたテイクアウト商品を共同開発し、広く提供するものです。



2 オリジナルレシピ募集～書類審査【令和3年9～11月】

テーマ食材を使ったオリジナルレシピを市内の高校生から募集したところ、市内外9校から61作品の応募がありました。協力店5店舗が書類審査を行いました。どの作品も高校生のユニークなアイデアがたくさん詰まった素晴らしいものであったため、協力店では頭を悩ませながらの審査となりました。

3 高校生と協力店による商品開発【令和3年11～12月】

書類審査を通過した5作品は、それぞれ、高校生と協力店によりメニューの共同開発が進められました。話し合いや試作品の試食などを通して、味付けや彩り、食材の切り方、容器など高校生のこだわりを細部まで確認しつつ、協力店のアドバイスを踏まえながら約1か月間のブラッシュアップを経て、双方が納得のいく商品が完成しました。



（具材の種類や配置の検討（マルト））



（試作品の試食（Ruu））



（高校生のこだわりの確認（あん庵））



（シェフから試作品の説明（kibaco））



（試作品の試食（きゅういち））

4 開発商品をお披露目【令和4年2月5日（土）】



(岡部所長挨拶)

県いわき合同庁舎において、開発した5つの商品のお披露目会を開催しました。

当日は、主催者である岡部所長と来賓のいわき市長の挨拶の後、高校生と協力店が各商品のPRを行いました。商品に対するこだわりや商品開発にあたっての感想などが紹介され、商品開発を通じてお互いに刺激を受けた様子が見られました。

このほか、副賞としてJA福島さくらいわき地区本部からいわきの特産物セット、常磐共同ガス株式会社からスパリゾートハワイアンズの子チケットが贈られ、高校生たちはとても喜んでいました。

さらに、テレビ局や新聞社などの各メディアが高校生や協力店にインタビュー取材を行いました。



(開発した商品をPR!)

<各商品のPR内容>

① カレー風味のエビピラフ



○考案者：磐城農業高校 蛭田伊織さん

米を固めに炊くことでピラフ特有のパラパラ感を出したことで、玉ねぎの代わりにいわき産の長ねぎを使ったことがポイント。

○協力店：(株)マルト 星野卓司工場長

盛り付けや味付け、トッピングなどについて何度も打合せを重ね、蛭田さんの意向にできる限り沿えるよう試行錯誤した。

② フラパオライス～ALL いわき～



○考案者：小名浜海星高校 小澤みくさん、小野明奈さん、金子亜里沙さん

シェフのアドバイスをもとに、彩りやいわきらしさが伝わるネーミングにこだわった。

○協力店：ダイニングキッチン月海-Ruu- 今野詠史シェフ

ほぼすべての食材にいわき産を使用し、いわきで長く食べてもらいたいという期待を込めて改良した。

③ Iwaki たっぷりハヤシライス



○考案者：湯本高校 鷲綾香さん

トマトの濃厚さ、ネギの甘さ、きのこの食感が絶妙にマッチし、プロの力により、より一層美味しく仕上がった。

○ピストロ あん庵 松本智シェフ

鷲さんがいわきの食材をよく調べ、それを生かした商品によく仕上がっていると思った。

④ トマトバーグのみそクリーム仕立て



○考案者：磐城桜が丘高校 滝若菜さん

ハンバーグは柔らかいだけではなく、しいたけの食感も楽しめるようにし、上にトマトをのせて味にアクセントをつけた。

○協力店：DELICA CAFE kibacco
佐藤浩二シェフ

滝さんが考案した“みそマヨ”のアイデアを“みそクリームソース”に改良し、より食べやすいハンバーグになるよう工夫した。

⑤ いわきポーポーライスバーガー



○考案者：いわき光洋高校 飯塚愛菜さん

いわきの郷土料理「サンマのポーポー焼き」を手軽に食べてもらうため、Iwaki Laikiを使ったライスバーガーを考案した。

○協力店：ごはんカフェ きゅういち
遠藤玲子シェフ

飯塚さんが考案した2種類のディップソースがライスバーガーによく合い、最後まで飽きずに美味しく食べられる。



5 実食キャンペーン【令和4年2月7日(月)~23日(水・祝)】

実食キャンペーンを開催し、各協力店において開発商品を販売しました。どの店舗でも大好評で、中には予約待ちとなる店舗もありました。また、商品を購入し、アンケートに回答いただいた140名の中から抽選で10名に「いわき特産品セット」をプレゼントし、こちらも大変好評でした。

6 おわりに

当事業にご応募いただいた高校生・関係者の皆さまや、全面的にご協力いただいた飲食店等の皆さま、運営にご協力いただいた協賛・後援の皆さまに改めて感謝を申し上げます。

当所では、今後もいわき地域の高校生や飲食店・スーパーの皆さまなどのご協力をいただきながら、いわき産農林産物の魅力をPRしてまいります。



(高校生・関係者の集合写真)